

Neo CMI インプラントシステム用ドリル

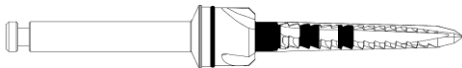
【禁忌・禁止】

- ・ 本書に記載の使用目的以外で使用しないこと。
- ・ 本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

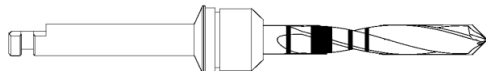
1. 形状及び寸法(図は代表形状)

1) リンデマンドリル



サイズ2種類:直径φ2.3～φ2.5

2) サージカルドリル



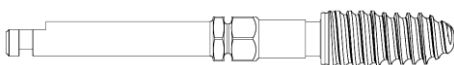
サイズ12種類:直径φ2.2～φ4.9

3) カウンターシャンク



サイズ9種類:直径φ3.65～φ5.5

4) プロファイルタップ



サイズ5種類:直径φ3.65～φ5.5

2. 原理

リンデマンドリル、サージカルドリル、カウンターシャンクはテーパー形状の切刃を有し、これをコントラングル等の能動型機器に接続し回転させながら骨を切削することで、適切なサイズの骨孔を形成することができる。

プロファイルタップはタップ形状の切刃を有し、これをコントラングル等の能動型機器に接続し回転させながら骨孔に挿入することで、適切なサイズのネジ溝を形成することができる。

3. 原材料

ステンレス鋼／AlTiNコーティング

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術における組織又は骨等の切削、切除、穿孔等に用いること。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

- 1) 使用する歯科用インプラントのサイズに応じたドリルを選択する。
- 2) 各ドリルが滅菌済みであることを確認する。また表面に欠けや傷等が無いことを確認する。

2. 使用中の操作

- 1) リンデマンドリルをコントラングル等の能動型機器に接続する。
- 2) リンデマンドリルを接続した能動型機器を操作して、皮質骨への起始点形成を行い、皮質骨を貫通させる。リンデマンドリルの推奨回転数は1,200 rpmである。
- 3) サージカルドリルを能動型機器に接続する。
- 4) サージカルドリルを接続した能動型機器を操作して、注水を行いながら貫通させた骨孔を拡大形成する。サージカルドリルの推奨回転数は1,200 rpmである。
- 5) カウンターシャンクを能動型機器に接続する。
- 6) カウンターシャンクを接続した能動型機器を操作して、注水を行いながらサージカルドリルで拡大形成した骨孔を最終形成する。カウンターの推奨回転数は1,200rpmである。
- 7) プロファイルタップを能動型機器に接続する。
- 8) プロファイルタップを接続した能動型機器を操作して、注水を行いながらカウンターの最終形成した骨孔に、使用する歯科用インプラントに適合した形状にタッピングする。プロファイルタップの推奨回転数は50rpm以下である。

3. 使用後の処置

- 1) 各ドリルに付着した血液、体液、組織等が乾燥する前に、洗浄液等に浸漬し、洗浄を行う。
- 2) 十分に乾燥させた後、以下の条件で滅菌を行う。

○滅菌の種類：オートクレーブ滅菌

○時間と温度：132℃／3分以上（真空脱気プレバキューム式）

121℃／40分以上（重力加圧脱気式）

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 歯科用インプラント手術に関する専門的知識を有するもの以外使用しないこと。
- 2) 患者の全身の疾患の有無を把握して、確実な治療計画を立案すること。
- 3) 破損している場合は使用しないこと。

2. 使用方法に関連した使用上の注意

- 1) 適切なサイズのドリルを選択すること。
- 2) 使用前に本品の状態を確認すること。
- 3) ドリルを使用する際は、骨への加熱を防止するため、必ず注水を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 本品は、高温、多湿を避けて、保管すること。
2. 本品は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者：和田精密歯研株式会社

大阪府大阪市東淀川区西淡路3-15-46 TEL:06-6321-8551

製造業者：Neobiotech Co., Ltd.

ネオバイオテック（韓国）